

(平成28年度分)

<p>団体名</p>	<p>西宮市甲子園二・三番町自治会 防犯・防災部 西宮応急手当グループ</p>		
 <p>2016/6/18 神戸市立本山南中学校 2年</p>		 <p>2016/7/10 スポーツクラブ 21甲陽園</p>	
 <p>2016/8/29 西宮市立西宮養護学校 気道異物除去</p>		 <p>2017/3/25 NPO フェスティバル CPR・AED体験</p>	

いざという時、あなたは愛する家族、友人を救えますか?をスローガンに活動を初め、満10年が経ちました。9,664名の方たちと学び、この中の5人の方が実際に6人の人命救助をされました。こんなに嬉しいことはありませんでした。

普通救命講習では、アンケートをお願いしています。その結果「見るのとやるのでは大違い」「体験ができて良かった」と多くの方が言われます。そこで西宮応急手当グループでは(座学)応急手当講習DVDを見るより実技をします。前ふり救急車が来るまえにこの内容で話し、救命処置の手順を見てもらい、どうしてそのようにするのかしなければならぬのかを詳しく説明し、何よりも実技に重点を置いています。説明も聞くだけではなく見て覚えてもらうよう色々の写真や模型などを使い説明をします。

また、講習会の開催前には必ず依頼者と会い要望や年齢層を聞き、会場を見て土足ならブルーシートを敷いてもらいジョイントマットを用意する。参加者、指導員の身体を守ることに気を配っています。

講習の依頼では、もう10年近くなる公民館、スポーツクラブ、学校、マンション、自治会と繰り返し毎年依頼して下さるところが殆どです。

最近では、本当にここで人が倒れた、人を助ける

とっさに動くことが出来るよう実践訓練をとり入れ、回復体位止血、気道異物除去、搬送など色々のシナリオで、置いてある道具をも使い助ける。二人、三人法もその時に行います。受講者が自分の練習が済むとじっと座って見ているばかりではなくそれぞれが動いて考える講習をしています。「とっさの時もあわてずできそうです。」

「自信をもって何かできそう」「これなら実践に役立ちそうだ」「すぐに使えそう」と、とても好評です。

覚えても勇気をもって実際に役に立たなければと思い、心をこめて分かりやすく、楽しく講習を続けたいと思います。